

# R

# RIVIERA

リビエラライフのためのマガジン

NO.

# 19

SUMMER 2022



## FEATURES

## 4 RIVIERA INTERVIEW VOL.18

大和証券グループ本社名誉顧問

ピアニスト

鈴木 茂晴さん / 仲道 郁代さん

## TOPICS

## 12 「SPACE KEY POINT」

2022.7.7 グランドオープン

## 14 Event Report

「大人のシリーズ」WHITE PARTY with 焚き火

## REGULARS

## 2 海と環境にまつわる最新のトピックス

株式会社リビエラ

代表取締役会長兼社長 渡邊 昇

## 10 RIVIERA Sustainability Project

アジア初！

リビエラ逗子マリーナが世界最古の国際環境認証「ブルーフラッグ」を取得

## 15 RIVIERA Staff's Voice

海が大好きで、仕事が趣味 — 趣味が仕事  
少年時代の憧れが現実になり、次に目指すもの

## 19 Pick Up



表紙:マリブファームのウォーターテラス

発行  
株式会社リビエラ  
編集・制作  
リビエラマガジン編集部〒107-0062  
東京都港区南青山3-3-3  
リビエラ南青山ビル  
TEL. 03-5474-8120  
www.riviera.co.jp広告のお問合せ先  
リビエラマガジン編集部  
TEL. 03-5474-8120CHIEF EDITOR  
渡邊 華子EDITOR  
内村 朱希  
石井 小百合PHOTOGRAPHER  
宮本 卓(P15)WRITER  
丸山 けんおう(P2, 4~9)

※本誌に掲載している情報、日程、営業日、営業時間、料金などは予告なく変更される場合がございます。最新情報は各ページに記載されていますwebサイトをご覧ください。

海と環境にまつわる  
最新のトピックス株式会社リビエラ  
代表取締役会長兼社長  
渡邊 昇リビエラ逗子マリーナに  
アジア初の国際認証

この4月、リビエラ逗子マリーナは、デンマークに本部を置く国際NGO「国際環境教育基金(FEE)」による世界で最も歴史ある国際認証制度「ブルーフラッグ」の認証を受けました。私たちがこのマリーナを承継して21年。このたびの認証取得は、今まで地道に取り組んできたことの、いわば集大成です。

マリーナでブルーフラッグ認証を受けたのはアジアで初めてです。「アジアで唯一のサステナブルなマリーナ」である」と世界からお墨付きをいただきました。国際社会が求める持続可能性の高きハードルを越えたことを大変喜ばしく思っています。

認証マリーナを母港とする艇は、ブルーフラッグを掲げることが許されます。宣言書にご署名いただいたリビエラ逗子マリーナに艇を置いてあるオーナーのみならず、唯一無二の資格があるわけです。これを誇りに感じていただけたいなら幸いです。

そして、ブルーフラッグ認証は、毎年審査を受け直して更新していく必要があります。これからもリビエラは懸命に企業努力を続けていきます。オーナーのみならず、一層のご支援をお願いする次第です。

シナラと並ぶ双壁  
「Qualia RIVIERA」

5月に進水式を迎えた「Qualia RIVIERA」(SWAN58)は、リビエラ

リゾートが日本独占販売総代理店を務めるNautor's Swanの最新鋭モデル。世界中の愛好家が憧れる、最も優雅で美しく安全なヨットです。

最新・最先端の技術の粋を集めた「Qualia RIVIERA」は、海原を駆けることは爽快の一言。1927年英国進水の大型木造帆船「シナラ」と並び、「Qualia RIVIERA」は、リビエラが誇る双壁です。

コンセプトを異にする新旧の名艇が、相模湾を優美に走る姿は、まさに海のロマン。

私自身、70歳から「趣味はヨット」と自己紹介するほどのめり込み、毎週のように海に出ています。クルーとしての経験はまだまだの私はオールディギナーですが、湘南の海をセーリングするたびに、海はいろんなことを教えてくれます。晴れの日、雨の日、穏やかな日、荒れ狂う日……まさに人生そのものだ。ヨットのご経験をお持ちでない方にも、この醍醐味をお伝えたいと思います。

美しい海を  
未来に残すために

海開きを目前にした6月25日(土)・26日(日)の両日に開催され

たリビエラ湘南ビーチクリーン&シンポジウム「第2回LOVE OCEAN」も盛況でした。環境と観光を包含し、美しい海には人が集まる」という地域ブルーエコノミーの視点を立ったシンポジウムとビーチクリーンは、昨年12月の神奈川県内3海岸から6海岸に拡大。この冬には県内全域への拡充をめざしています。

そうした中、お伝えしたいトピックスのひとつが、米サンタモニカを中心に活動し南カルフォルニアの沿岸水域と流域を保護することを目的とした米国環境団体「Heal the Bay」とのフレンドシップです。

太平洋の大海原で8000キロ以上を隔てた米西海岸ですが、循環する海流・黒潮で日本とつながっています。「リビエラの海洋葬ー新たな旅立ちー」で提供しているコンセプト「湘南の海から旅立った故人が世界を旅して、毎年湘南へと戻り家族と再会する」というのも、海流の賜物です。

太平洋の両岸で、同じ志で環境保全に取り組む仲間との情報共有や協働は、これから加速していく見込みです。ぜひご注目ください。





## 仕事、顕彰、信条…… そしてマリンライフとの出会い

インタビュー：渡邊華子

日本の証券業界を長年リードしてきた鈴木茂晴さん。日本を代表するピアニスト・仲道郁代さん。共にリビエラと親交のあるおふたりです。このおふたりが、昨秋、この春と立て続けに、大きな顕彰を受けられたことは報道等でもご承知のとおり。リビエラリゾートが日本の独占販売代理店を務め、最も優雅で安全なヨットとして世界中のヨットマンを魅了する Nautor's Swan。その最新鋭モデルSWAN58である『艇名“Qualia RIVIERA”』の進水式にご臨席いただいたおふたりに、お話を伺いました。

ピアニスト

仲道郁代さん

Nakamichi Ikuyo

日本証券業協会前会長  
大和証券グループ本社名誉顧問

鈴木茂晴さん

Suzuki Shigeharu

ご縁の深いおふたりの  
顕彰を祝して

——鈴木さんは、この春の叙勲で  
経済界を代表して「旭日大綬章」  
受章の栄に浴されました。

そして仲道さんは、昨秋の「文  
化庁長官表彰」「文化庁芸術祭大  
賞」をダブル受賞。

日頃から深いご縁をいただいで  
いるおふたりが、立て続けに最高の  
榮譽を受けられたことは、私たち  
リビエラにとっても嬉しいニュー  
スでした。本当におめでとうござ  
います。

業界120年の歴史と  
すべての仲間を代表して

——鈴木さんはこの度の受章に  
先駆け、日本証券業協会会長を  
勇退されました。現在は大和証  
券グループ本社の名誉顧問をお  
務めです。

鈴木 私が勤めた大和証券は、今  
年、創業120年。過去の先輩た  
ちが一生懸命、営々と積み重ねて  
きたことの先に、今の私があるわ  
けです。そして、この120年の歴  
史は、日本の証券業の歴史とその  
ままたま重なっています。

この度の受章は、私個人という  
よりも、証券業界で一生懸命働い  
ている皆さんを代表して頂戴した  
ものだと思います。

——高度経済成長期にキャリアを  
スタートさせて、生き馬の目を抜

く証券・金融の世界で若年のころ  
から頭角を表した鈴木さんですが、  
その一方、音楽、釣り、ゴルフ、テニ  
ス、クルージング……と趣味の分  
野でも玄人はだして有名ですね。

た施策で、ワークライフバランス  
の改善に取り組まれたとか。

鈴木 モーレッツ社員が美德とされ  
た時代ですから、私も馬車馬みた  
いに働いてきました。仕事も面白  
かったです。

鈴木 証券業界の中では、ずば抜  
けて早かったから、現場からは反  
発の声もあがったものです。

どんなに面白い仕事でも、それ  
だけのがむしゃらにやっているの  
では、ストレスが溜まってつづれ  
てしまう。モーレッツに働いたら、  
たっぷり遊んでストレスを解消  
し、働くエネルギーを回復しなけ  
れば。

鈴木 夜8時以降でなければ会って  
れないと言うお客様もいるのに、  
社長はわれわれに働くなど言いた  
いのか!!——と。彼らにしてみれ  
ば、それは大真面目な訴えだった  
でしょう。

——大和証券の社長時代は、「19時  
までに退社する」という思い切っ

でも、夜8時に客先を訪ねて、帰  
社してから資料づくりを始めたら、  
どうしたって午前サマです。そん  
な毎日が続いたら、本人は頑張っ  
て長時間働いたつもりでも、能動  
的に働けている時間は決して長く  
なかったりする。



どうすれば勤務時間内にお客様にアプローチできるのか。いかにして自分たちの仕事の生産性を高めていくか。みんなで試行錯誤してほしいと求めました。業界の常識を疑って取り組んでほしいと。——そうした努力の成果は、女性管理職比率をはじめ大和証券グループの先進的風土に反映されています。

**鈴木** 女性が働きやすい職場は、男性にだって働きやすいはずですから。

生産性の高い働き方をしてプライベートな時間を確保し、楽しいことをしたり、学びたいことを学んだりすることが、面白い仕事を長く続けていく力の源泉になる。私

はそう信じていました。

**楽しみが見つからない人こそリビエラのクラブがオススメ**

**鈴木** ただ、その「楽しいこと」を見つめることに、苦勞してしまうタイプの人も少なくありません。——仕事一辺倒で邁進してきた人ほど、そうかもしれません。

**鈴木** 私は若い頃からたくさんのお楽しみを持ち、週末や早朝の時間を一杯楽しんできたつもりです。それでもリビエラリゾートクラブ

の会員にしていたら、船の楽しみに気づかせてもらったことは大きかったと思っています。

組織の中でのポジションが上がれば上がるほど、責任は大きくなっ



美しい海でクルージング

ていくわけです。

それに、地位のある人ほど、実は組織の中では孤独です。えこひいき

と言われかねないから、若い社員とメシを食べにくいのも構えてしまったりする。というて、仕事ばかりだったら、会社の

て丁寧伝えていくことを志向してきました。

活動の柱は、宮城県七ヶ浜町に暮らす小学6年生へのプログラムと、新潟県長岡市での音楽を学ぶ若者たちへの啓蒙プログラムの2つ。

七ヶ浜町での活動は東日本大震災をきっかけに始めたものですが「音楽がヒラク未来」の活動として継続することができています。

——「音楽がヒラク未来」の活動には、ただ単に「子どもたちを音楽に親しませる」あるいは「未来の演奏家を育てる」ということ以上の意義があると、リビエラ



宮城県七ヶ浜町、松ヶ浜小学校でのアウトリーチ(2019年)

は共感しています。

**仲道** 私が持っているスキルや知識を共有するというよりも、音楽をすることが社会の中でどういう意味を持つのか、音楽を通じて自分がどんな行いをなしていくのか……ということ、一緒に考える場であつたらと思っています。

音楽は「音を楽しむ」と書きませんが、「楽しみ」にはいろいろなレイヤー(階層)があるわけです。そのいちばん深いところで音楽を享受することで広がる人生、豊かさがあるならば、それを丁寧に開いていく活動をしたい。そう考えています。

**社会的な成功と人生で成功することは別物**

——それぞれの分野で頂点に立たれたおふたりの、今後に向けた心構え、次のステップに臨む意気込みをお聞かせください。

**鈴木** 私は75歳。ビジネスの第一線からは、いちおう身を引きました。それでも、人と会って何かをするとき、また違う世界が開けるのかな?という期待を常に持っています。これまでも、そういう姿勢でやっ

外には友達もいない……。

だから私は、ある程度の地位まできて、経済的な余裕ができた人こそ、リビエラのようなクラブをお勧めしているんですよ。

——鈴木さんのお言葉は、組織で働く現役世代のエグゼクティブ層へのエールですね。

タイプの違ういろいろな船に乗せてもらうだけでも多くの発見があり、そして人との出会いもある。知らなかった「楽しいこと」が見つかるから。

**むしろ小さく、その分、より丁寧に**

**仲道** 文化庁長官表彰は、音楽家としての実績だけでなく、35年にわたる私の活動をご覧いただいたうえで、「長い間、よく頑張ってきたね」と言っていただけたのではないかと思っています。

小さな街々での演奏会や、アウトリーチ(出張支援)活動、被災地の小学校での活動。地道な活動ひとつひとつの積み重ねに、光を当てていただけたように感じて、とても嬉しかった。

一方の芸術祭大賞は、昨秋に東京文化会館で開催したソロリサイキがありました。この生き方は変えたくありません。つくづく思うのは、「社会的に成功すること」と「人生で成功すること」は、別物だということ。私は人生で成功する方を選びたい。どんなに出世したって、家庭や友人関係がボロボロだったら、人生うまくいったとはいえない。

社長になったころ、「出世のコツは？」とよく尋ねられたものです。が、私は「運」と答えていました。運というものは、必ず他人様が運んでくれるもの。だから、人とのめぐり逢いを大切にしてきたし、これからも大いに期待しているんです。自分と全然違う感覚の人に興味がすごくあります。

**コロナ禍で生まれた対話が音楽理解をより深くした**

——コロナ禍はまだ収まらず、ウクライナでは悲しい出来事が続いています。こうした世の中の状況を、おふたりはどうご覧になっていますか?

**仲道** 法人の取り組みもコンサートなどの音楽活動その他、コロナ禍以前に予定していたことが、すべて何らかの影響を受けま



文化庁長官表彰式の仲道郁代氏

タル『幻想曲の模様』での成果が授賞対象。演奏家としての「今の仲道郁代」をご評価いただいたことで、大いに励みになりました。

——文化庁長官表彰の対象となった「地道な活動」のひとつに、仲道さんが代表理事を務める「一般社団法人 音楽がヒラク未来」があります。

リビエラも事務局として関わっているこの法人には、鈴木さんも、理事として名を連ねておられます。

**仲道** 鈴木さんにも、またリビエラにも支えていただいている「音楽を広める活動」です。

ただ「広める」という言葉を使うと、一般的には「大きくする」イメージだと思いますが、「音楽がヒラク未来」は、むしろ小さく、そしてした。

人と直接対面できず、さまざまな模索をするうちに、音楽界の在り方自体も変わりました。でもそれが社会における音楽の意味を、改めて問い直すきっかけにもなりました。

「音楽がヒラク未来」では、小さく丁寧に……その分、より深く掘り下げて、「何を思ったか、どう感じたか」という「対話」を重視するプログラムを行っています。

——音楽を聴くだけ、演奏するだけでなく、感想を述べ合ったり、作曲者の気持ちを考えたり、ということでしょうか?

**仲道** その音楽について対話することで、子どもたちの受け止め方が「美しい曲だった」「すごい演奏だった」といった表面的なことから、その音楽から導かれる思い出とか、家族や友達との人間関係といった、それぞれの「思い」をシェアできる場になったように感じています。こうしたことを、これからも大切にしていきたい。

——仲道さんのコンサートに伺うと、同じ曲目でも毎回違う何かを感じます。聴く側のそのときどきの心の在り方によるのだと思うの





「Qualia RIVIERA」(SWAN58)の進水式にて(左:鈴木茂晴氏・中:仲道郁代氏・右:オーナー渡邊昇)

ですが、仲道さんご自身も、違う何かを感じながら演奏されているのでしょうか？

**仲道** 何十年も繰り返し弾いてきた曲でも、そのときどきで捉え方は変わります。

たとえばショパンの作品なら、今はどうしてもウクライナの状況のことを思ってしまうますよね。ショパンの在世当時は、彼の故郷ポーランドが似た状況にあったわ

けですから。つまり今、ショパンの曲が伝えているのは、200年前の悲しみではなく、今を生きる私たちにとってリアリティのあるメッセージということになる。

音楽は感情や感覚を扱っていますから、演奏者のそのときどきに受けた感情・感覚がすべて音楽の中に反映されて、それを聴くお客様ひとりひとりの状況や経験などによって、受け止め方が広がっていくものです。

もちろん、場所や環境の影響も大きい。年に一度、温泉に入りながら海が見えたら幸せと思う程度だった私が、リビエラとの出会いによって、自然の光を浴びるとか、海の音を聞く、風を感じるとか、その中で感じて思うことの豊かさというものを教えていただいた。その影響は大きかったと思っています。

**鈴木** 海から陸を見る〴〵というのはリッチな体験ですよ。私は若いころ鎌倉の支店に勤務し、逗子に住んでいました。憧れのビーチ生活……ではあつたけれど、海辺で暮らすというのは実は困難もある。それなのに、海は人の心を誘う。不思議なものです。



リビエラ逗子マリーナで演奏する鈴木茂晴氏(右)

—海には、面倒で難しい側面があります。しかし、そういう中で気が晴れたり、風を感じたり、そのものに似ています。

**努力を続けること  
それが人生の醍醐味**

—鈴木さんはカントリーミュージックの演奏者としても、学生時代からご経験をお持ちですね。

「音楽がヒラク未来」理事としてだけでなく、演奏家としてのご計画などは？

**鈴木** 私の演奏はおじさんの学芸会みたいなもので、ちっともうまくはないけれど、うまくなろうと努力していることが重要だと思っています。

練習する時間が取れないと言いつても、訳をしがちですが、本当に好きなことなら、少し早起きすれば、時間なんていくらでもひねり出せるはず。上手くなろうと努力している時間が幸せですね。

**仲道** 私たちプロの演奏家もまったく同じ。うまくなろうと努力することが大事。

それを子どもたちからずっと続けてきて今日があるわけで、そうしていること自体が、私が生きている意味、人生になっています。

音楽を続けていられることが幸せ。この先々も音楽を続けて、心を寄せる方々と良い時間を過ごして、自然に親しみ、たまには美味しい食事をいただいて、そして大好きになった船にも乗って……そんな日々を過ごせる場所こそユートピアだな、幸せだなと思っています。

リビエラ初の長期滞在レジデンスが  
逗子の絶景地に誕生



THE RIVIERA RESIDENCE

COMING SOON





# アジア初! リビエラ逗子マリーナが世界最古の 国際環境認証「ブルーフラッグ」を取得



## アジア第一号の サステナブルマリーナ

2022年4月、リビエラ逗子マリーナは、アジア初「ブルーフラッグ」のマリーナ認証を取得しました。ブルーフラッグとは、ビーチやマリーナなどのサステナブルな海辺を評価する、世界最古の国際環境認証です。1985年にフランスで誕生して以来、ヨーロッパを中心に世界各国へ広がっています。

現在、世界48カ国、5042カ所が認証を取得しており、そのうちマリーナはわずか15%ほど。マリーナがこの認証を受けるためには、6分野(①水質 ②環境教育と情報 ③環境マネジメント ④安全性・サービス ⑤CSR ⑥社会やコミュニティへの参画)と37の基準(ビーチは4分野・33項目)を満たす必要があります。国内審査・国際審査のほか、抜き打ちの現地調査があり、厳しい基準を満たしたビーチ・マリーナのみがブルーフラッグを取得し、施設内にフラッグを掲げることが出来ます。また、この項目はSDGs 17のゴールすべてに関わるプログラ

ムであるため、ブルーフラッグ認証により「サステナブル・マリーナ」であると認められた証でもあります。

このフラッグは、マリーナだけでなく、そこに艇置されている船にも掲げることが出来ます。リビエラ逗子マリーナに船を置かれているオーナーの皆さまも、ぜひ宣誓書にご署名いただき、ご自身の愛艇にフラッグを掲げてみてはいかがでしょうか。

海は、想定外の自然災害や人的被害などで一夜にして環境を変えてしまう場所。だからこそ、毎年厳しい審査を受けることが義務づけられています。取得することも大変ですが、継続していくことはもっと難しく、絶え間ない努力が必要です。

今後も「リビエラ未来づくりプロジェクト」を軸に、日本国内のマリーナの模範となるよう、環境保全や環境教育への貢献に更に注力していきます。

ブルーフラッグ  
認証について  
詳しくはこちら







スペース キー ポイント  
**SPACE KEY POINT**  
 2022.7.7 グランドオープン  
 リビエラシーボニアマリーナ/リビエラ逗子マリーナ

リビエラの2マリーナに  
7月7日同時開業

世界情勢を激変させたコロナ禍も早2年5カ月が過ぎ、家族・知人との過ごし方も多様化し日々進化しています。

海の魅力を知り尽くしたりリビエラでは、コロナ禍と共に2020年開業したマリブホテルに引き続き、新たな海のアウトドア宿泊体験を提案します。

**日本初上陸の  
近未来デザイン**

相模湾に囲まれ日本の象徴である富士山を望む歴史ある2つのマリーナに、海の絶景を独り占めし、宇宙・地球を感じながら「自然と同期する」をコンセプトにした日本初上陸の近未来デザインのトレイラーホテル「スペースキーポイント」がオープンします。

**コンセプト「自然と同期」  
愛犬同伴宿泊も可能**

居場所を意味する「スペース(客室)」は、眺望にこだわりの一面ガラス窓を採用、客室

やバーデプールから絶景サンセットやオーシャンビューが楽しめます。愛犬同伴宿泊も可能。

**宿泊者限定オーシャンサウナ  
絶景でととのう**

宿泊者限定の絶景サウナは、雄大な相模湾と水平線を見下ろし、夜には星空を眺める専用デッキで「ととのう」。ヨットハーバー越しの海と、その先の水平線・富士山を一望するリビエラシーボニアマリーナのととのいスペースは、唯一無二の極上。またリビエラ逗子マリーナでは、サウナに入りながら水平線を眺める。セルフロウリュが可能な本格フィンランド式サウナをお楽しみください。

日常から解放され、自然と同期しマイナンドが整うマリーナでの時間は、人生のキーポイントとなることでしょう。

ご予約・お問合せ  
スペースキーポイント





## RIVIERA Staff's Voice

海が大好きで、仕事に興味 — 趣味が仕事  
少年時代の憧れが現実になり、次に目指すもの

リビエラスタッフの中でも、ヨット愛が深い新通弘二。  
ヨットマンの聖地ともいわれるリビエラシーボニアマリーナは、  
アルバイトをしていた学生時代から今まで35年変わらず、私にとっても聖地です。

## 海への憧れと自分を変えたリビエラ

東京の下町で育った私は、子どもの頃から海への憧れを強く持っていました。ポートショーには小学6年から毎年通い、初めてのセーリングは高校2年のとき。セーリングの魅力に惹かれた私は、大学からヨット部へ。ポート免許の講習でシーボニアに行ったことがきっかけでインストラクターのアルバイトを始め、ヨット漬けの毎日を過ごしていました。朝起きてアルバイトに行くのが毎日楽しみで仕方なかった私は、そのままシーボニアに就職しました。

しかし、当時は任された仕事をこなすだけで、「このままで良いのだろうか」と悩んでいました。そんなときに現れたのが、2001年にシーボニアのマリーナ事業を引き継いだリビエラの渡邊会長です。リビエラでは役職など関係なく、やる気のあるスタッフには平等にチャンスを与えてくれます。私も新しいプロジェクトを提案したり、色々なことにチャレンジさせてもらいました。もちろん多くの苦悩もありましたが、その分達成できたときの感動は大きく、エキサイティングな経験をたくさん積むことができました。

## 新たな環境と新たな挑戦

2021年、私は大きな転機を迎えました。長年携わったハーバー業務から離れ、他社でのヨット・モーターボート保険鑑定人の修行を通じて、改めて保険の重要性を感じました。船や海を良く知るリビエラが、おひとりおひとりに寄り添った保険の提案をすることで、お客様のお役に立てるのではないかと考えています。ヨット・モーターボート総合保険を中心とした保険の代理店業を本格化させた『リビエラライフサポート』、現在、私はその部門を担当しています。

## 「リビエラライフサポート」が目指すもの

リビエラリゾートは、お客様により豊かなマリナライフを楽しんでいただくために、マリーナ運営の他、リビエラリゾートクラブ運営や舟艇販売、船の整備やアウトターケアなどを提供しご愛顧いただいています。安心して楽しむためには、リスクマネジメントとしての「保険」があってこそ。長年培った船の経験があるからこそ、私ならより良い補償内容のヨット・モーターボート保険を提案し、お客様に喜んで



いただけるはずと自負しています。また、リビエラが目指すものは豊かなマリナライフの提供だけではありません。私たちには「リビエラと関わるすべての人の未来のために」というサステナビリティ基本方針があります。つまり、船で過ごすための保険だけではなく、日常を安心してお過ごしいただくためのサポートも必要だと考えています。『リビエラライフサポート』では、そのために住まいや旅行、からだの保険はもちろんのこと、経営者の多いリビエラのお客様向けの企業保険など幅広い商品を取り揃え、「リビエラに任せれば、安心して楽しい生活が送れる」と思っていただけのことを目指しています。

## マリナ業界を盛り上げたい

海を愛する一人として私の切なる願いは、マリナ業界の更なる発展です。せっかく日本は四方を海に囲まれているのに、マリナスポーツは高齢化が進み、その魅力を知らない子どもたちが多くに心を痛めています。リビエラでは青少年向けの海洋プログラムを2006年から続け、6200人の子どもたちを受け入れてきましたが、まだまだすべての子どもが体験できる数ではありません。例えばテーマパークに行くような感覚で、ご褒美のように遊びに行ける場所としての洋上をつくるのが、私の夢です。そして、マリナ業界全体を盛り上げていく一役を担えたら嬉しいです。

## Presenter

リビエラライフサポート  
マネージングディレクター  
新通 弘二



「大人のシリーズ」

WHITE PARTY with 焚き火  
リビエラシーボニアマリーナ  
4/30(土)開催レポート

～野外ディナー×音楽×プールサイド～

音楽のあるマリーナで  
非日常を味わう

前日までの雨模様で心配を吹き飛ばすような快晴の春の日に、リビエラ逗子マリーナで人気の企画「大人のシリーズ」をリビエラシーボニアマリーナで初めて開催。三浦半島最南端の穏やかな小網代湾に位置するこの場所は、まさに隠れ家的なプライベートリゾート。その中でも、ヨットハーバー越しに水平線、富士山、サンセットの絶景を望む、普段は入れない特別なプールサイドに、全身白いコーディネートに参加者や愛犬たちが集まりました。70年代から90年代の懐か



しいヒットナンバーをしつとりと歌い上げるボーカルと生バンド。リハーサルが始まった昼から音楽に包まれるマリーナは、初夏の太陽が反射した海面がキラキラして心地良い雰囲気。そしてパーティーが始まると、参加者たちはリズムに身を委ね思い思いの時間を過ごされました。間伐材のサステナブルな焚き火「スウェーデントーチ」エリアは、ワイングラス片手に暖を取りながら、初めましての方同士でも自然と会話が弾みます。炎の優しい揺らぎに癒されながら、また、刻々と変わる空の色を眺めながら、白いディナーBO



Xのお料理とシャンパンやホットワインなどのお酒と共に屋外で過ごす時間をお愉しみいただきました。





# SUMMER MARIN A 2022 リビエラ逗子マリーナ July-August

詳細はWEBを  
CHECK!



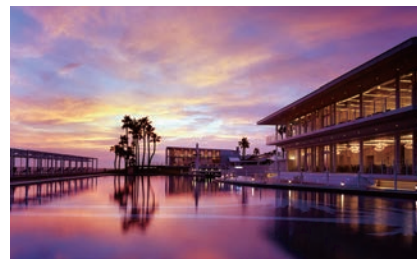
7/31 Sun.-8/13 Sat.

OPEN/16:30 START/17:00

屋外エリア/愛犬同伴可

## SUNSET MARINA POOLSIDE LOUNGE

大人が集うこの夏最高のプールサイドラウンジ  
海辺で聞きたい70・80・90's Hit Songを、波音&美味しいお酒と共に  
リビエラ逗子マリーナの絶景プールサイドでゆったりと過ごす夏の夕べ



7/31 Sun. **生演奏LIVE**  
Singer 中沢ノブヨシ



8/8 Mon.-8/12 Fri. **DJ**  
DJ George Cockle



8/10 Wed. **DJ**  
DJ ヒロ杉山



8/13 Sat. **DJ**  
DJ 竹下由起

8/6 Sat.-8/7 Sun.

屋外エリア

## GREENROOM FESTIVAL AFTER PARTY MARINA SUNSET



グリーンルームが贈る  
GREENROOM FESTIVALの  
アフターパーティー。  
国内外のDJによる良質な  
ダンスミュージックを  
お楽しみください。

8/29 Mon.

屋内エリア

OPEN/17:00 START/19:00

## スズキヤ 120th Anniversary Presents 寺尾聡 Live in リビエラ逗子マリーナ



Charge  
¥30,000(税込)  
チケット販売中



### SHONAN JAZZ BY THE SEA ～毎月開催！リビエラ逗子マリーナのジャズライブ～



水平線が広がる海にサンセットを眺める絶好のロケーションで、毎月1回土曜日夜に大人が集うジャズ。日本を代表するジャズアーティストが出演し、ライブハウスの様にアーティストとの距離が近い、臨場感溢れるライブをお楽しみいただけます。

7/2(土) 大西順子カルテット 6,500円(税込)  
9/3(土) 日野皓正 8,000円(税込)  
10/1(土) 渡辺真知子 7,000円(税込)

【場 所】リビエラ逗子マリーナ  
【時 間】開場 / 17:00 開演 / 18:00

ジャズ参加者限定サンセットカクテルディナー好評受付中  
【時 間】16:30～  
【要予約】3日前の16:00まで  
【TEL】0467-23-0087(マリブファーム 逗子マリーナ)

販売・お問合せ  
湘南ビーチFM  
TEL.046-870-3313



### 保険の相談会

～料率引上げ前の保険見直し～



今秋は損害保険各社が火災保険の料率の引上げを行う予定です。毎年更新されている方、長期契約をそのままにされている方、一度見直しをしませんか。会社を運営されている方向けにも各種保険商品のご案内が可能です。ぜひお立ち寄りください。

【場 所】リビエラ逗子マリーナ  
リビエラシーボニアマリーナ  
【日 時】不定期開催(マリーナ出展日はHPでご確認ください)  
【詳 細】火災保険については、お住まいの築年数や保険請求履歴によって料率が異なります。現在ご契約されている火災保険についての見直しやその他の損害保険についてのご相談を承ります。HPからもお気軽にお問い合わせください。

お問合せ

リビエラ  
ライフサポート  
TEL.0120-535-536



### 貸し切りプライベートパーティーのご案内



たいまつが炎、海、波音、青々とした芝生がまるで海外リゾートのようなアクアガーデン。開放的かつプライベート感溢れる空間を貸し切り、贅沢なパーティーが叶います。料理はイタリアン、モダン和食、BBQからお選びいただけます。

【場 所】リビエラ逗子マリーナ アクアガーデン  
【時 間】ランチ/ディナー ご希望により  
定休日:火曜日(祝日は営業)  
【金 額】ご希望の料理内容により変わります。詳細はHPをご覧ください。

ご予約・お問合せ

イタリアンをご希望の方はこちら  
レストランテAO  
逗子マリーナ  
TEL.0467-25-0480



モダン和食・BBQをご希望の方はこちら  
リビエラ逗子マリーナ  
イベントデスク  
TEL.0467-23-0028



### メンバー限定 リビエラリゾートクラブ 秋のリビエラ音楽演奏発表会



メンバーのためのイベントとして、アットホームな演奏発表会を企画しました。日頃から趣味で練習している楽器やバンド、習い事のピアノなど、大人から子どもまでお気軽に披露しませんか？演奏後は、ご家族やお仲間とのお食事をお楽しみください。

【場 所】リビエラ逗子マリーナ  
【時 間】受付 / 16:00  
演奏会(テラスホライズン) / 16:30  
アフターディナー(シースケイプ) / 18:00  
【金 額】メンバー限定ニュースレターでお知らせします。  
※詳細やニュースレター登録については、リゾートクラブスタッフへお問い合わせください。

募集・お問合せ

リビエラ  
リゾートクラブ  
TEL.0467-23-2458



メンバー様やそのご家族、メンバー様を含むグループで演奏参加者を募集します。  
一次募集 7/31(日)まで 二次募集 8/31(水)まで

## ARTS & SHOPS

アート&ショップ

当日のお支払いはクレジットカードを推奨します



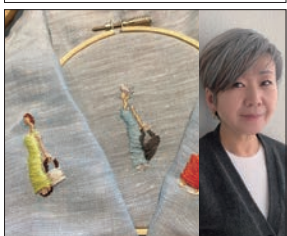
大理石モザイク  
スタジオ モザイコ



バッグ  
ヌーベルナンタケットバスケット 竹田 浩子



ジュエリー  
ウエダジュエラー



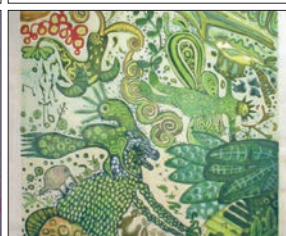
刺繍  
神津 はづき



パナマ帽  
Mon Panama



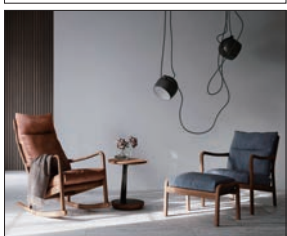
リソグラフ  
jimax676



アート  
創形美術学校xIAGアーティスト



ジュエリー  
SUMIYOS



家具・工芸品  
MasterWalxTHE COVER NIPPON



ハンドメイドビジュブランド・アップサイクルバックブランド  
SALON DE DRESSUNREVE

## WORKSHOPS

ワークショップ

要申込 先着順 少人数

## TALKSHOW

トークショー

要申込 先着順 人数限定



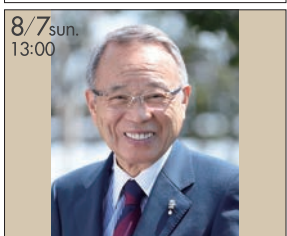
刺繍  
神津 はづき ¥5,000



香玉アート  
原 由美 ¥7,000

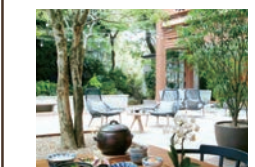


女優  
中村 メイコ ¥5,000



豊島区長  
高野 之夫 無料

### 茶寮 リビエラの庭



#### 会期中ランチ&バー

料亭「白雲閣」開業から72年、伝統を受け継ぎモダンに和食を提供する「茶寮リビエラの庭」が、会期中は予約優先でオープン！昼は特別ランチコース、夕方からはガーデンバー。緑豊かな都会の森でお寛ぎください。

ご予約優先  
03-3981-3264



他では手に入らない唯一無二の逸品に出会うリビエラの3日間

# RIVIERA ART FAIR

in Ikebukuro  
リビエラアートフェア



ジミー大西さん3日間出展決定!

8/5 fri. 来場 ジミー大西画業30年記念作品展「POP OUT」も開催中!!

2022.8.5 Fri.-7 Sun. リビエラ東京  
10:00-18:00 (最終日は17:00閉場)  
池袋駅地下通路C3出口より徒歩1分・立教大学前  
東京都豊島区西池袋5-9-5 03-3981-3233

入場料 前売券500円 当日券700円 前売券の購入は「茶寮リビエラの庭」で

追加アーティスト最新情報はHPをチェック!!

ワークショップ  
トークショー  
申込はこちら







# CRANCHI T43 TRAWLER

JUNE 2022 IN STOCK

